

媒体関係各位

2019年2月22日(1枚)

イムズ30周年特別企画

館内の“音”が変わります。サウンドデザインプロジェクト

場所によって聞こえ方が変わる、左右・前後に“動くサウンド”
九州の商業施設初導入の音響システム × 福岡市森林保全地区の自然音
～今後の集音予定～ 2月25日(月)、26日(火)福岡市早良区の背振山区・油山にて

全国初
の試み
3月より

30周年を迎えるにあたり、イムズでは「サウンドデザインプロジェクト」をすすめて参りました。時代感覚や顧客特性を踏まえた「音」による館内演出を、3月上旬よりスタートします。特に12F・13Fのレストランフロアに「パラメトリックスピーカー」を導入し、福岡市森林保全地区で集音した自然音を空間BGMに採用する取り組みは全国初となります。30周年を迎えると同時に、平成が終わり新しい元号がスタートするこの春、IMS(INTER MEDIA STATION)らしい取り組みを実施します。
※各施策の開始日は別途お問い合わせください

【1】福岡市森林保全地区の自然音を“動くサウンド”でBGMに 《全国初》

イムズの憩いの場を象徴する12F「テラス」を中心に、レストランフロアの空間BGMをハード、ソフト共に一新します。音が移動しているかのように聞こえる「パラメトリックスピーカー」を九州の商業施設で初導入。使用する音そのものも、福岡市営林オフセット・クレジット(J-VER)(※)を活用し、福岡市森林保全地区にて独自に集音しました。まるで自然の中にいるように、木々のゆらぎや水流の自然音が立体的に動いて聞こえる、全国初の取り組みです。

■集音する自然音について

- * 福岡市森林保全地区にて独自に集音
- * 朝、昼、夜の時間違いの他、四季折々のサウンドを取り入れる(予定)
- * 次回の集音は、背振山区(福岡市早良区)で2月25日(月)26日(火)予定

■パラメトリックスピーカーとは

超音波を使うことで鋭い指向性を持たせることができる音響システム。直進性が高く、狙った方向へ音を出せるため、壁やエレベーターに跳ね返ることで音が動いているように聞こえます。イムズでは、さらにスピーカーに首振り機能を追加し、立体的な音響空間を演出します。

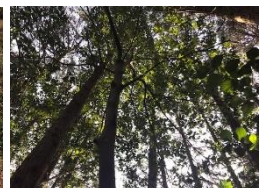
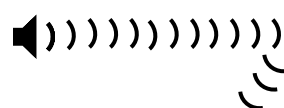
※福岡市営林オフセット・クレジット(J-VER)については下記参照下さい。
<http://www.city.fukuoka.lg.jp/nosui/shinrin-rinsei/business/offsetcredit.html>

【集音・編曲担当】 井上啓輔氏 (株式会社音と映像)
福岡市営地下鉄等のBGM企画の実績をもつ、商業施設の演出企画・音響の専門会社に所属。自身はイムズの他、マークイズ福岡もち等も手掛ける。



【通常のスピーカー】

【パラメトリックスピーカー】



<集音地の風景>

【2】オリジナルサウンドロゴ

さらに親しみをもって頂けるよう、開業以来初めてサウンドロゴを制作。館内放送に使用します。

【3】福岡で活躍中の女性ナビゲーターによる定時アナウンス

よりよい人生を送りたいと考える前向きな感性をもった大人の女性と同世代、親しみやすいボイスで活躍中の藤田じゅん氏を、館内のお客様に時刻をお知らせする定時アナウンスに起用。

